

令和3年1月12日

社会人の受け入れ体制について

人文科学研究科長
久保 善宏

生涯学習の重要性が高まる中、リカレント教育（働きながら大学・大学院でスキルアップを目指すため、もしくは心の豊かさや生きがいのため、再び大学・大学院で学ぶ社会人への教育）を推進するため、独語学独文学専攻と仏語学仏文学専攻では、現在、社会人の履修を容易にする制度、すなわち、博士課程前期及び後期の双方における昼夜開講制の導入を検討しています。具体的な内容は決定次第、順次お知らせします。